

道 路 事 業

北海道開発については、「第9期北海道総合開発計画」(令和6年3月12日閣議決定)において、従来の北海道の強みである「食」と「観光」を一層強化するとともに、再生可能エネルギーのポテンシャルによる「脱炭素化」を新たな価値と位置付け、豊かな北海道を実現し我が国の経済安全保障に貢献することを目指し、北海道の価値を生み出す生産空間の維持・発展を図ることとしています。

道路における具体的な取組としては、「世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成」に向け、農水産物等の輸送を支える高規格道路の整備等を推進します。また、「観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり」に向け、道の駅における情報提供の多言語化、シーニックバイウェイ北海道、サイクルツーリズム等を推進します。さらに「ゼロカーボン北海道の実現」に向け道の駅における急速EV充電施設の設置等を推進します。

気候変動により激甚化・頻発化する水災害や巨大地震等の大規模災害、インフラの老朽化の現状等を踏まえ、「生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくり」に向けて、災害時における代替性確保のための高規格道路整備や基幹的な道路ネットワークの強化、社会経済活動を支える道路施設の予防保全型のメンテナンスへの転換、i-Snow等のインフラ分野のDX化による現場の生産性・効率性の向上を推進します。

1 北海道型地域構造を支え、世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成

広域分散型社会を支える高規格道路ネットワークの整備

広域分散型社会を形成している北海道において、食・観光等の基幹産業を支えるとともに、国土の強靱性を確保し、地域間の連携強化を図るため、高規格道路ネットワークの整備を推進します。

<高規格道路>

- ・北海道横断自動車道根室線 本別～釧路(令和6年度全線開通予定)
- ・国道44号 尾幌糸魚沢道路

<一般国道>

- ・国道38号 釧路新道(令和6年度全線開通予定)



北海道横断自動車道根室線 本別～釧路



国道38号 釧路新道

2 観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり

「シーニックバイウェイ北海道」の推進

シーニックバイウェイ北海道は、みちをきっかけに地域と行政が連携し、美しい景観づくり、活力ある地域づくり、魅力ある観光空間づくりを行う取組です。平成17年度より開始し、現在、14の指定ルートと3つの候補ルートがあり約500団体が活動しています。

また、シーニックバイウェイ「秀逸な道」では、道内各地の活動団体が薦める特に魅力ある景観等を有する道路を認定し、景観の維持・形成や誘客に向けた情報発信等を重点的に実施します。

令和3年度に2区間、「弟子屈町の国道243号美幌峠～屈斜路湖」と「中標津町道 武佐北19号道路(ミルクロード)・開陽台観光道路」を認定して本格展開を開始し、多様な関係主体の連携のもと、道路を地域の観光資源として活用することにより、北海道のドライブ観光をより一層促進します。

3 生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくり

災害からの迅速な復旧を支える道路交通ネットワークの耐災害性強化

地震・津波による被害や社会的影響を最小限に抑えるため、代替性確保のための高規格道路の整備や緊急輸送道路上の橋梁の耐震補強、道路斜面や盛土等の防災対策を推進します。また、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」(令和2年12月閣議決定)を踏まえ「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年対策プログラム(北海道ブロック版)」を令和3年4月に策定し、耐災害性の強化や災害時におけるネットワーク確保のため防災震災対策や高規格道路のミッシングリンク解消を推進します。

<高規格道路>

- ・北海道横断自動車道根室線 本別～釧路(令和6年度全線開通予定)

- ・国道44号 尾幌糸魚沢道路

<一般国道>

- ・国道38号 釧路新道(令和6年度全線開通予定) ・国道44号 根室防雪(令和7年度全線開通予定)、雪裡橋架替 ・国道272号 上春別防雪

防災、通行の安全、景観の向上に資する無電柱化の推進

道路の防災性の向上、安全で快適な歩行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興の観点から実施している電柱の新設抑制及び無電柱化について、低コスト技術を積極的に導入しつつ、スピードアップを図ります。

- ・国道38号 釧路橋北地区電線共同溝ほか2か所

社会経済活動を支える道路施設の老朽化対策

道路施設が有する機能を長年にわたって適切に確保するため、各施設に応じた点検及び計画的・効率的な維持管理を図り、適切な老朽化対策を推進します。

- ・国道38号ほか 橋梁修繕、舗装修繕

冬 期 交 通 の 確 保

冬期の安全・安心を確保するため、冬期災害に備え、代替性確保のための高規格道路の整備、国道における防雪対策、防災訓練や住民の意識啓発等を推進します。また、大雪・暴風雪時の取組として、道路管理者間で連携した高速道路通行止め時の並行路線対策やラジオ放送・SNSを活用した情報発信、TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊：リエゾン[※]を含む)派遣による自治体支援に向けた情報収集などを、円滑かつ迅速に、きめ細やかに実施します。

(注：重大な災害の発生または発生のおそれがある場合に情報収集等を目的として地方公共団体へ派遣する職員)

- ・国道243号 美幌峠雪崩対策

交 通 安 全 対 策 の 推 進

事故多発区間での事故データを用いた分析やビッグデータを活用した潜在的危険区間の分析により、事故の危険性が高い区間を抽出して重点的な対策を実施する「事故ゼロプラン」[※]を推進するとともに、自転車事故の危険性が高い区間については、自転車走行空間整備を計画的に推進します。また、通学路における安全対策においては、令和3年6月に千葉県八街市で発生した事故を受けて実施した通学路合同点検の結果に基づき、対策を推進します。

- ・国道38号 白糠恋間交差点改良ほか9か所

(注：事故ゼロプラン：交通事故の危険性が高い区間である「事故危険区間」の交通事故対策の取組)

道 路 事 業 の 概 要	
路 線 ・ 地 区 名	主 要 事 業
E38 北海道横断自動車道根室線	[高規格道路の整備] 本別～釧路(令和6年度全線開通予定)
E44 国道44号(北海道横断自動車道根室線)	[高規格道路の整備] 尾幌糸魚沢道路
国道38号	[道路の改築] 釧路新道(令和6年度全線開通予定)
国道38号ほか	[老朽化対策] 橋梁修繕、舗装修繕 [無電柱化の推進] 国道38号 釧路橋北地区電線共同溝、国道44号 釧路入江電線共同溝・根室電線共同溝(令和6年度新規事業化) [交通安全対策の推進] 国道38号白糠恋間交差点改良・鳥取大交通交差点改良(令和6年度新規事業化)、国道44号川口中央帯整備、国道240号阿寒付加車線整備・鶴丘路改良(令和6年度新規事業化)、国道243号西春別歩道整備、国道244号尾岱沼視距改良、国道391号塘路路肩改良・塘路中央帯整備、国道392号白糠路肩拡幅
国道44号	[道路の防災・減災対策] 根室防雪(令和7年度全線開通予定)、雪裡橋架替
国道243号	[防雪対策] 美幌峠雪崩対策
国道272号	[道路の防災・減災対策] 上春別防雪